

# 化学

福島県環境創造センター  
環境放射線センター  
分析・監視課

令和6年度採用

## わたしを表すKEYWORD

### # ゴルフ

福島県に帰郷してからは高校・大学時代の友人とゴルフを楽しんでいます。ゴルフ歴は3年が経過しましたが、スコアは一向に伸びていません。



### # 中途採用

前職は四国で3年間働いていました。今の業務内容とは関わりが深くないのですが、福島に帰って仕事がしたいと思い転職しました。

### # ジム

### # 車

### # 料理



私は  
自分の技術を通じて貢献すること  
が好き。

## 安全・安心の郷土のために 働きます

私の所属する環境放射線センターは、原子力発電所周辺地域の環境放射能の分析、監視や地域住民の安全対策に関する事業を行っています。私はその中で主に環境放射能の分析に携わっており、海水や土壌等の放射能濃度を測定しています。安全、安心に暮らせることを立証したいと頑張っています。



## 県職員を目指した理由

私が民間企業で働いていたとき「この業務・経験は福島の復興に役立つのではないかとふと思うときがありました。

中学2年生で東日本大震災を経験した私はいつか故郷の復興のために働きたいと考えていたので、思いきって転職しました。

## 職場の雰囲気について

今まで分析業務で使用するガラス器具類、装置等は触れたことがなかったものが多く、業務を進める上で不安があったのですが、先輩達に親身に教えていただけています。

## とある一日のスケジュール

- 8:30 始業
- 8:45 メールチェック・文書の回覧
- 9:00 環境試料採取のための出張
- 12:00 昼休み
- 13:30 帰庁
- 14:00 環境試料の前処理
- 17:00 測定
- 17:15 終業

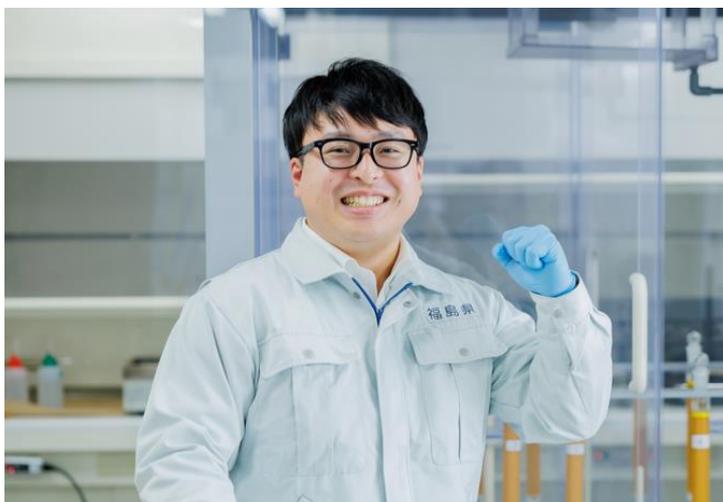
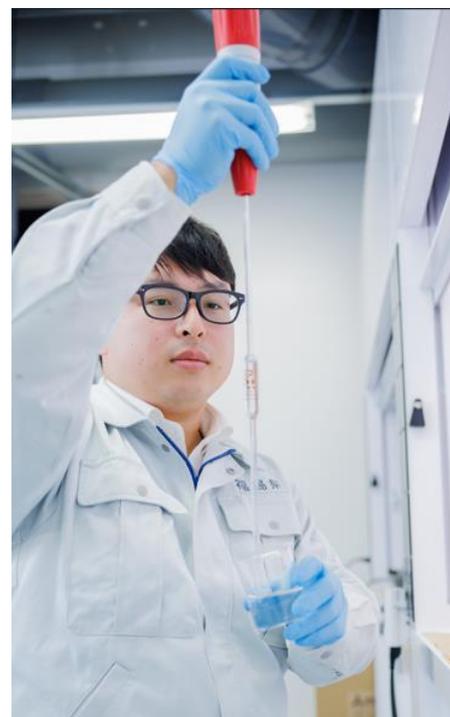
## 入庁前と後のギャップ

入庁前、公務員は事務的な業務が多いのかなと思っていましたが、化学職という特性もあり、実際には実務的な業務が多く驚いています。

## この1年間で印象に残った経験

業務の都合上、帰還困難区域に立ち入ることもあり、つるが生い茂った家屋や時が止まったような景観を見るたびに一刻も早く復興を実現したいという気持ちが溢れます。

恥ずかしながら、入庁前はそういった状況を認識できておらず、実際に自分の目で見て衝撃を受けました。



## 福島県職員として実現したいこと、 目標としていること

現在は主に放射線について関わっていますが、この先は他分野にも関わり幅広い知識・スキルを習得したいと考えています。そして身に着けた知識・スキルを少しでも福島県の復興・発展に結びつけることができるよう精進します。